

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 30日

鳥取県

県西部総合事務所長 様

提出者

住 所 鳥取県米子市蚊屋241

氏 名 イワタ建設株式会社

代表取締役 岩田 義美

電話番号 0859-27-0099

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	イワタ建設株式会社
事業場の所在地	鳥取県米子市蚊屋241
事業の種類	06総合建設業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	3097 520.9 t	全 処 理 委 託 量	3097 520.9 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	3097 520.9 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t

※事務処理欄

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の記入要領

(※特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書も準じて作成してください)

項 目	説 明
(第1面)	
提出者について	産業廃棄物処理計画実施状況報告書の提出者は、多量排出事業者が法人の場合は法人の代表者です。ただし、処理計画実施状況報告書の作成単位である支店等の代表者で提出することもできます。
提出者の住所	提出者の住所を府県名から記載してください。個人事業者の場合も考え方は同様です。
提出者の氏名	個人の場合は個人の氏名を記入してください。屋号がある場合には屋号も記載してください。法人の場合は法人名、支店等の名称、代表者の氏名を記入してください。(代表者印、会社印等の押印は不要です。)
提出者の電話番号	上記提出者の電話番号を記入してください。
事業場の名称	産業廃棄物を排出する工場、営業所、支店、病院名等の名称を記入してください。
事業場の所在地	上記事業場の所在地を記入してください。
事業の種類	日本標準産業分類の「中分類」に該当するコードを記入してください。
産業廃棄物処理計画における計画期間	前年度に提出した産業廃棄物処理計画書に記載した計画期間を記入してください。
産業廃棄物処理計画における目標値	項目ごとに、前年度に提出した産業廃棄物処理計画書に記載した目標値を記入してください。
(第2面)	
(第2面)の入力について	「集計用シート」に入力すると自動的に第2面の該当部分に数値が入るように様式の電子ファイルを設定していますので、基本的には直接入力は不要ですが、うまく数値が入らない等の不具合がある場合については、直接入力してください。
①排出量	当該事業場において生じた産業廃棄物の量
②自ら直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
④自ら中間処理した量	①の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
⑤④のうち熱回収を行った量	④の量のうち、熱回収を行った量
⑥自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理をした後の量
⑦自ら中間処理により減量した量	④の量から⑥の量を差し引いた量
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	中間処理及び最終処分を委託した量
⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑩の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量	⑩の量のうち、処理業者への再生利用委託量

⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
②+⑧自ら再生利用を行った量	②の量と⑧の量を合計したもの
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	③の量と⑨の量を合計したもの
(集計用シート)	
集計用シートの取扱について	第2面の入力を補助するとともに、根拠資料となるものです。廃棄物処理法上の様式ではないため、多量排出事業者にかかる公表制度の対象外としていますが、提出のご協力をお願いします。
提出者の住所、名称、担当部署等について	提出内容について、確認のご連絡をさせていただくことがありますので、記入をお願いします。
産業廃棄物の種類について	シートには20項目の産業廃棄物の名称が入力可能です。産業廃棄物の種類別にコードの記入をお願いします。
①～⑭の項目について	上記（第2面）をご参照ください。
⑮その他の中間処理委託量	⑩の量のうち、委託して破砕等の中間処理した量（⑫～⑭を除く）
⑯埋立処分委託量	⑩の量のうち、直接委託して埋立て最終処分した量
②+⑧自ら再生利用を行った量	②の量と⑧の量を合計したもの(上記のデータから自動計算されます)
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	③の量と⑨の量を合計したもの(上記のデータから自動計算されます)
(その他留意事項)	
個人情報の記載について	実施状況報告書は、公表制度（公衆への縦覧（H23.10.1からはインターネットによる公表））の対象となるため、代表者印、社員の個人名等、個人情報に該当する内容については、記載しないようにしてください。
⑤④のうち熱回収を行った量	④の量のうち、熱回収を行った量
⑥自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理をした後の量
⑦自ら中間処理により減量した量	④の量から⑥の量を差し引いた量
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	中間処理及び最終処分を委託した量
⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑩の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
⑫再生利用者への処理委託量	⑩の量のうち、処理業者への再生利用委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

②+⑧自ら再生利用を行った量	②の量と⑧の量を合計したもの
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	③の量と⑨の量を合計したもの

コード表②廃棄物種類コード一覧

報告書には、廃棄物名（詳細）と該当するコードを記載します。

コード	廃棄物名（大）	廃棄物名（詳細）
0100	燃え殻	燃え殻（下記以外）
0110		焼却灰
0111		石炭灰
0112		廃棄物焼却灰
0120		廃カーボン・活性炭
0200	汚泥	汚泥（下記以外）
0210		有機性汚泥
0211		下水汚泥
0220		無機性汚泥
0221		建設汚泥
0222		上水汚泥
0300	廃油	廃油（下記以外）
0310		一般廃油
0311		鉱物系廃油
0312		動植物系廃油
0320		廃溶剤
0330		固形油
0340		油泥
0400	廃酸	廃酸（下記以外）
0401		写真定着廃液
0500	廃アルカリ	廃アルカリ（下記以外）
0501		写真現像液
0600	廃プラスチック類	廃プラスチック類（下記以外）
0601		廃タイヤ
0602		自動車用プラスチックバンパー
0603		廃農業用ビニール
0604		プラスチック製廃容器包装
0605		発泡スチロール
0606		発泡ウレタン
0607		発泡ポリスチレン
0608		塩化ビニル製建設資材
0700	紙くず	紙くず（下記以外）
0710		建設工事の紙くず
0711		ダンボール
0800	木くず	木くず（下記以外）
0810		建設工事の木くず
0811		伐採材・伐根材
0900	繊維くず	繊維くず（下記以外）
0910		建設工事の繊維くず
1000	動植物性残渣	動植物性残渣
1100	ゴムくず	ゴムくず
1200	金属くず	金属くず（下記以外）
1210		鉄くず
1220		非鉄金属くず
1221		鉛製の管又は板
1222		電線のくず
1300	ガラスくず等*1	ガラスくず等（下記以外）
1310		ガラスくず
1311		カレット
1312		廃ブラウン管（側面部）
1313		ガラス製廃容器包装
1314		ロックウール
1315		石綿（非飛散性）
1316		グラスウール
1317		岩綿吸音板
1320		陶磁器くず
1321		コンクリートくず
1322		廃石膏ボード
1323		ALC（軽量気泡コンクリート）
1400	鉱さい	鉱さい（下記以外）
1401		スラグ
1500	がれき類	がれき類（下記以外）
1501		コンクリート破片
1502		アスコン破片
1600	動物の糞尿	動物の糞尿
1700	動物の死体	動物の死体
1800	ばいじん	ばいじん
1900	13号廃棄物	13号廃棄物

コード	廃棄物名（大）	廃棄物名（詳細）
4000	動物系固形不要物	動物系固形不要物
不可分一体の産業廃棄物		
コード	廃棄物名（大）	廃棄物名（詳細）
2000	建設系混合廃棄物	建設系混合廃棄物
2010		安定型建設系混合廃棄物
2020		管理型建設系混合廃棄物
2021		新築系混合廃棄物
2022		解体系混合廃棄物
2100	安定型混合廃棄物	安定型混合廃棄物
2200	管理型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
2300	シュレッターダスト	シュレッターダスト
—	石綿含有産業廃棄物	
2410		石綿含有建設混合廃棄物
2420		石綿含有ガラスくず、
2430		コンクリート、陶磁器、
2440		石綿含有プラスチック類
2450		石綿含有がれき類
2460		石綿含有紙くず
2470		石綿含有木くず
2470		石綿含有繊維くず(天然繊維)
3000	廃自動車	廃自動車（下記以外）
3010		廃二輪車
3011		バイク
3012		自転車
3100	廃電気機械器具	廃電気機械器具（下記以外）
3101		廃パチンコ機・廃パチスロ機
3102		プリント配線板
3103		テレビジョン受信機
3104		エアコンディショナー
3105		冷蔵庫
3106		洗濯機
3107		電子レンジ
3108		パーソナルコンピューター
3109		電話機
3110		自動販売機
3111		蛍光灯
3112		冷凍庫
3500	廃電池類	廃電池類（下記以外）
3510		鉛蓄電池
3520		乾電池
3600	複合材	複合材
特別管理産業廃棄物		
コード	廃棄物名（大）	廃棄物名（詳細）
7000	引火性廃油	引火性廃油
7010	引火性廃油（有害）	引火性廃油（有害）
7100	強酸	強酸
7110	強酸（有害）	強酸（有害）
7200	強アルカリ	強アルカリ
7210	強アルカリ（有害）	強アルカリ（有害）
7300	感染性廃棄物	感染性廃棄物
7410	PCB等*2	廃PCB等（下記以外）
7411		廃PCB
7412		PCB汚染物
7413		PCB処理物
7421	廃石綿等（飛散性）	廃石綿等（飛散性）
7422	指定下水汚泥	指定下水汚泥
7423	鉱さい（有害）	鉱さい（有害）
7424	燃え殻（有害）	燃え殻（有害）
7425	廃油（有害）	廃油（有害）
7426	汚泥（有害）	汚泥（有害）
7427	廃酸（有害）	廃酸（有害）
7428	廃アルカリ（有害）	廃アルカリ（有害）
7429	ばいじん（有害）	ばいじん（有害）
7430	13号廃棄物（有害）	13号廃棄物（有害）

*1…ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず

*2…廃PCB等、PCB汚染物、PCB処理物

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

県西部総合事務所長 様

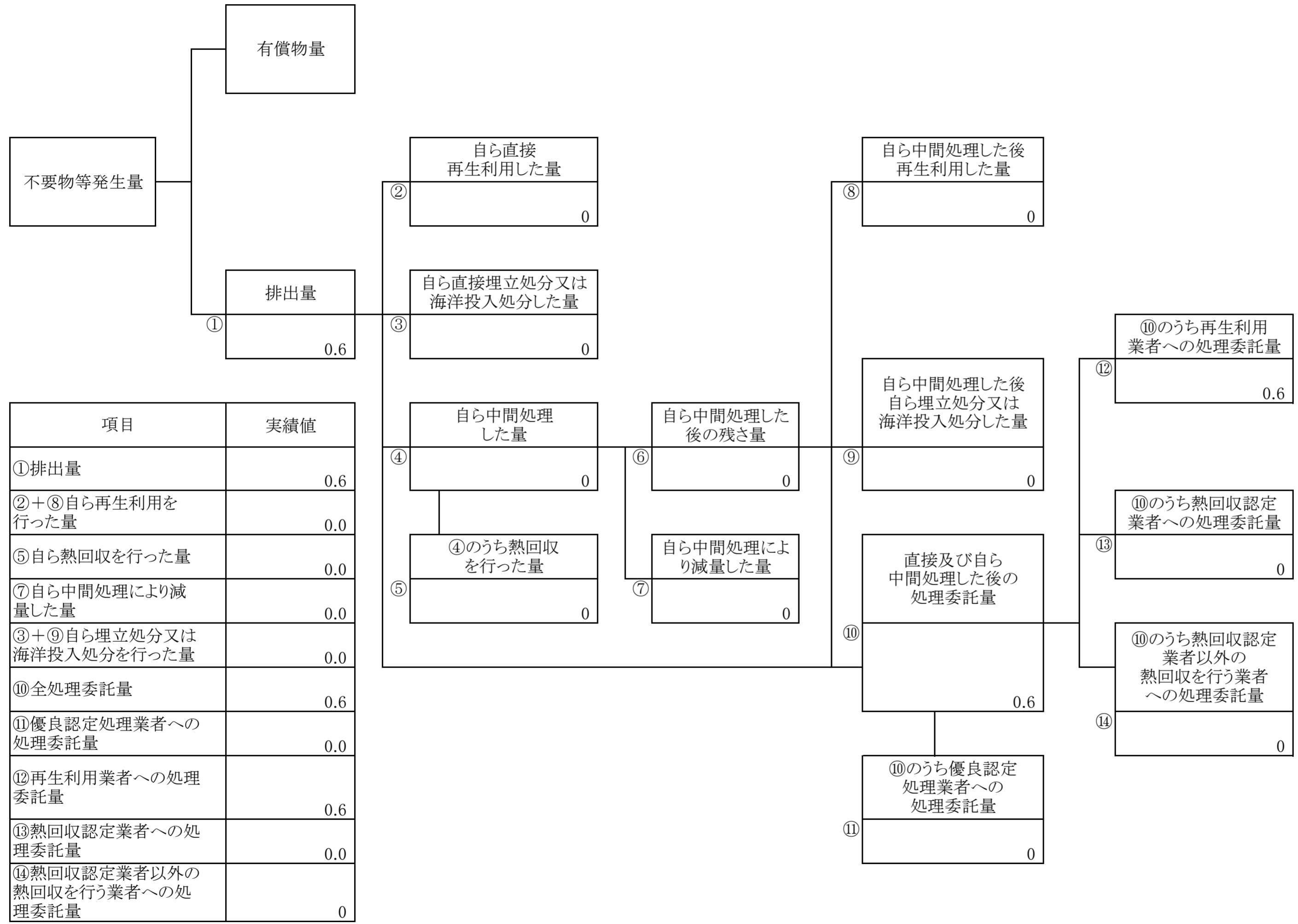
提 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
鳥取県米子市蚊屋241	イワタ建設株式会社	土木工事部	吉野 健明	0859-27-0099	0859-27-0059	water.yoshino@iwatatac.co.jp

産業廃棄物の種類	計 画 の 実 施 状 況														②+⑧ 自ら再生利用を行った量(t)	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)		
	①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した 後埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	委 託 先 による 区 分						⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)	
コード	名 称	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	④の量から⑥の量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑫再生利用者への処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)	⑰の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	⑱の量と⑧の量を合計したもの(自動計算)	⑲の量と⑳の量を合計したもの(自動計算)
1	1500	①がれき類	0.6	0	0	0	0	0	0	0.6	0.6	0	0	0	0	0	0	0
2	1501	②コンクリート破片	111.0	0	0	0	0	0	0	111.0	111.0	0	0	0	0	0	0	0
3	1502	③アスコン破片	315.9	0	0	0	0	0	0	315.9	315.9	0	0	0	0	0	0	0
4	0700	④紙くず	0.9	0	0	0	0	0	0	0.9	0.9	0	0	0	0	0	0	0
5	0811	⑤伐採材・伐根材	26.0	0	0	0	0	0	0	26.0	26.0	0	0	0	0	0	0	0
6	0608	⑥塩化ビニル製建設資材	19.0	0	0	0	0	0	0	19.0	19.0	0	0	0	0	0	0	0
7	1210	⑦鉄くず	2.3	0	0	0	0	0	0	2.3	2.3	0	0	0	0	0	0	0
8	2000	⑧建設系混合廃棄物	3.5	0	0	0	0	0	0	3.5	3.5	0	0	0	0	0	0	0
9	0221	⑨建設汚泥	23.0	0	0	0	0	0	0	23.0	23.0	0	0	0	0	0	0	0
10	0601	⑩廃タイヤ	2.6	0	0	0	0	0	0	2.6	2.6	0	0	0	0	0	0	0
11	0810	⑪建設工事の木くず	16.0	0	0	0	0	0	0	16.0	16.0	0	0	0	0	16	0	0
12	1322	⑫石膏ボード	0.1	0	0	0	0	0	0	0.1	0.1	0	0	0	0	0	0	0
13		⑬																
14		⑭																
15		⑮																
16		⑯																
17		⑰																
18		⑱																
19		⑲																
20		⑳																
		合計	520.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	520.9	520.9	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
 (注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。

計画の実施状況

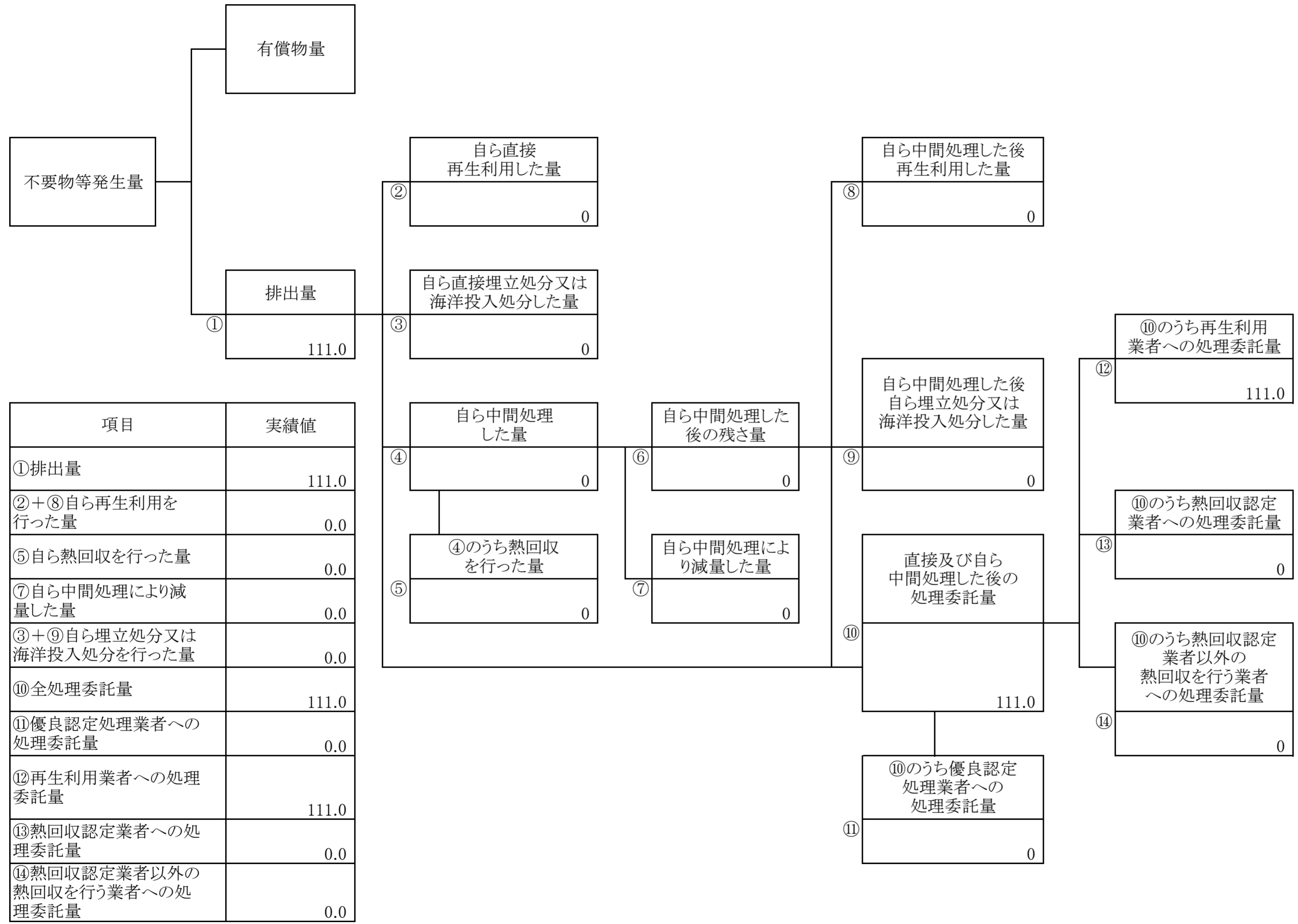
(産業廃棄物の種類: ①がれき類)



項目	実績値
①排出量	0.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

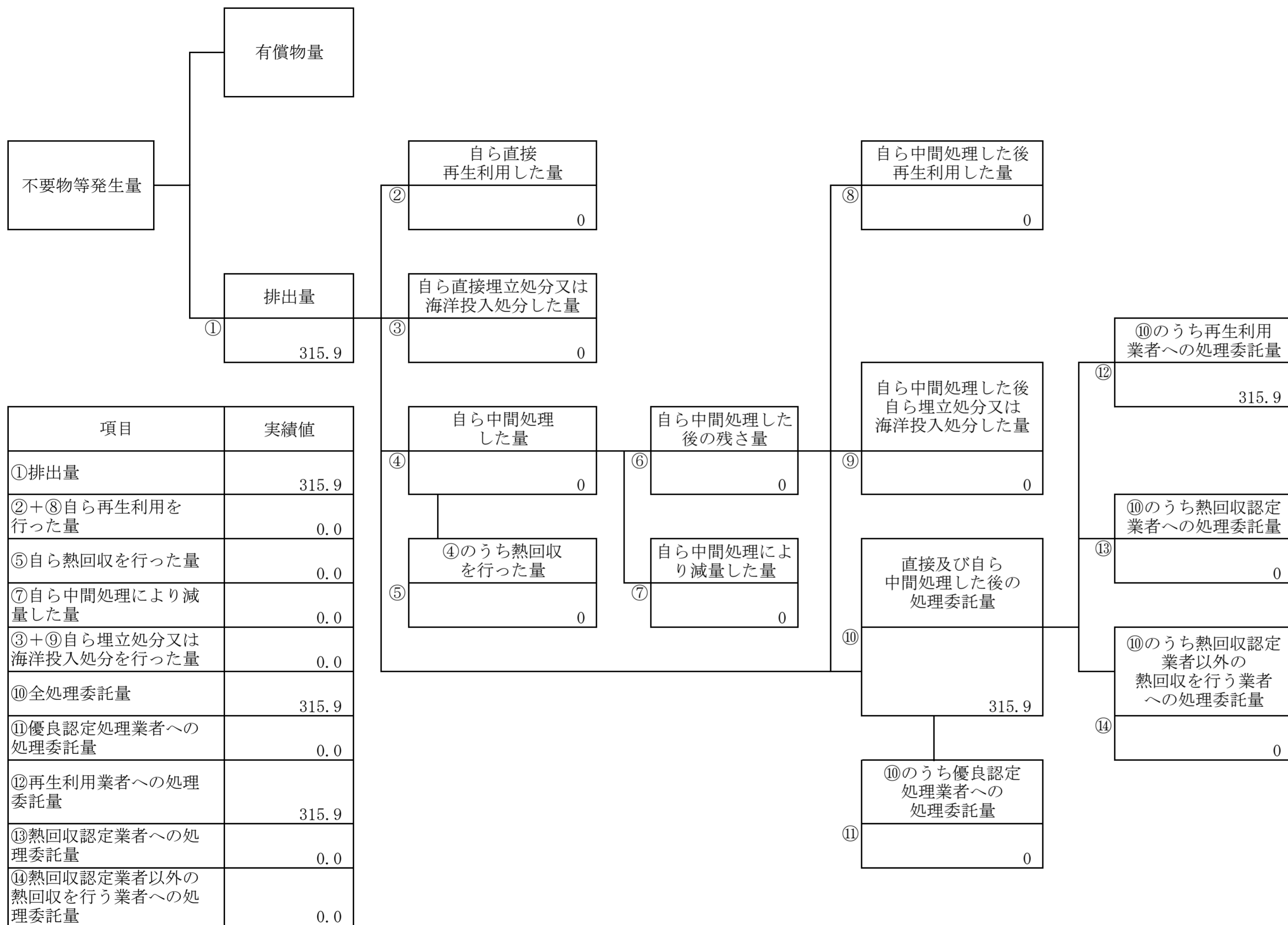
(産業廃棄物の種類: ②コンクリート破片)



項目	実績値
①排出量	111.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	111.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	111.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

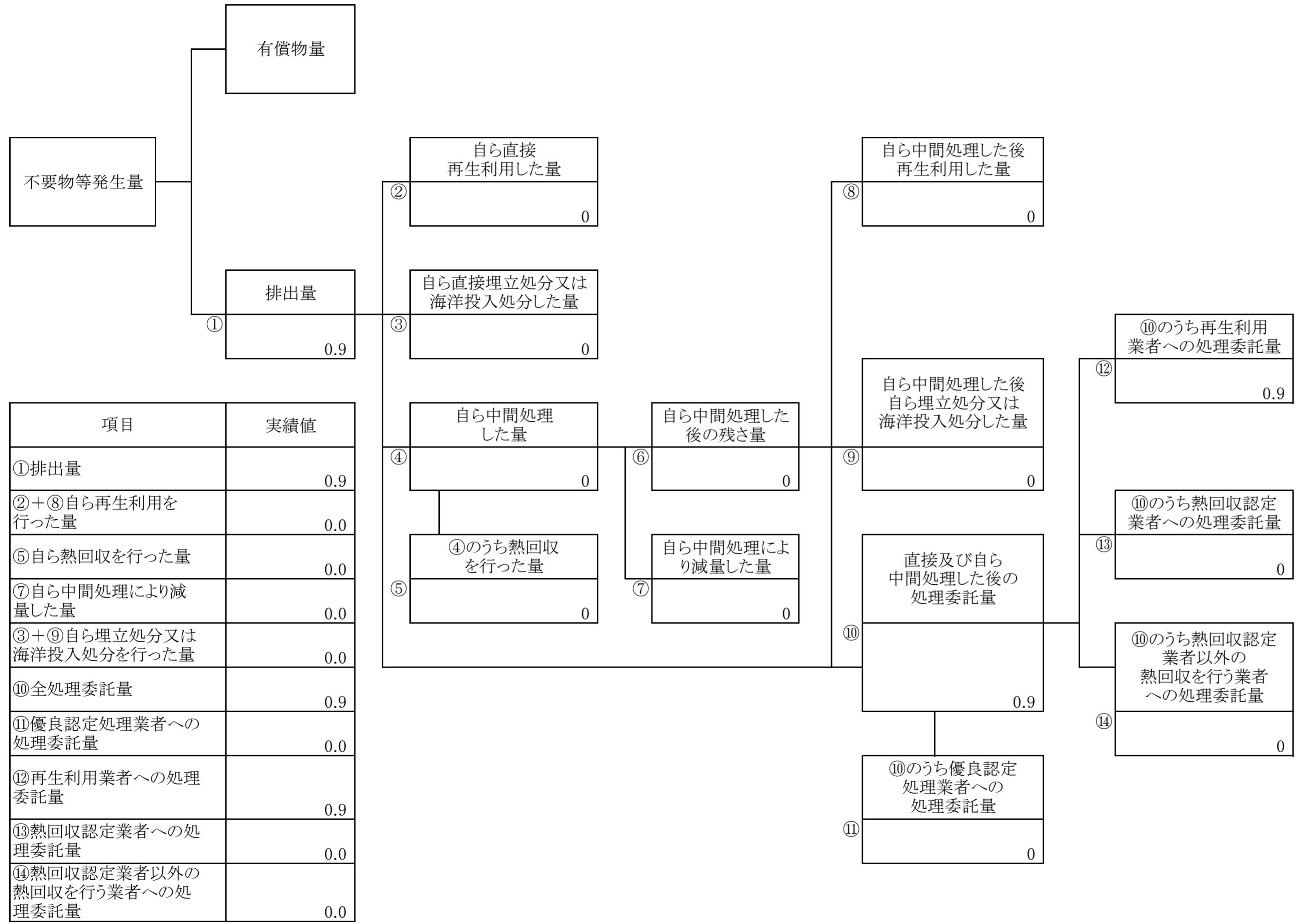
(産業廃棄物の種類: ③アスコン破片)



項目	実績値
①排出量	315.9
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	315.9
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用者への処理委託量	315.9
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

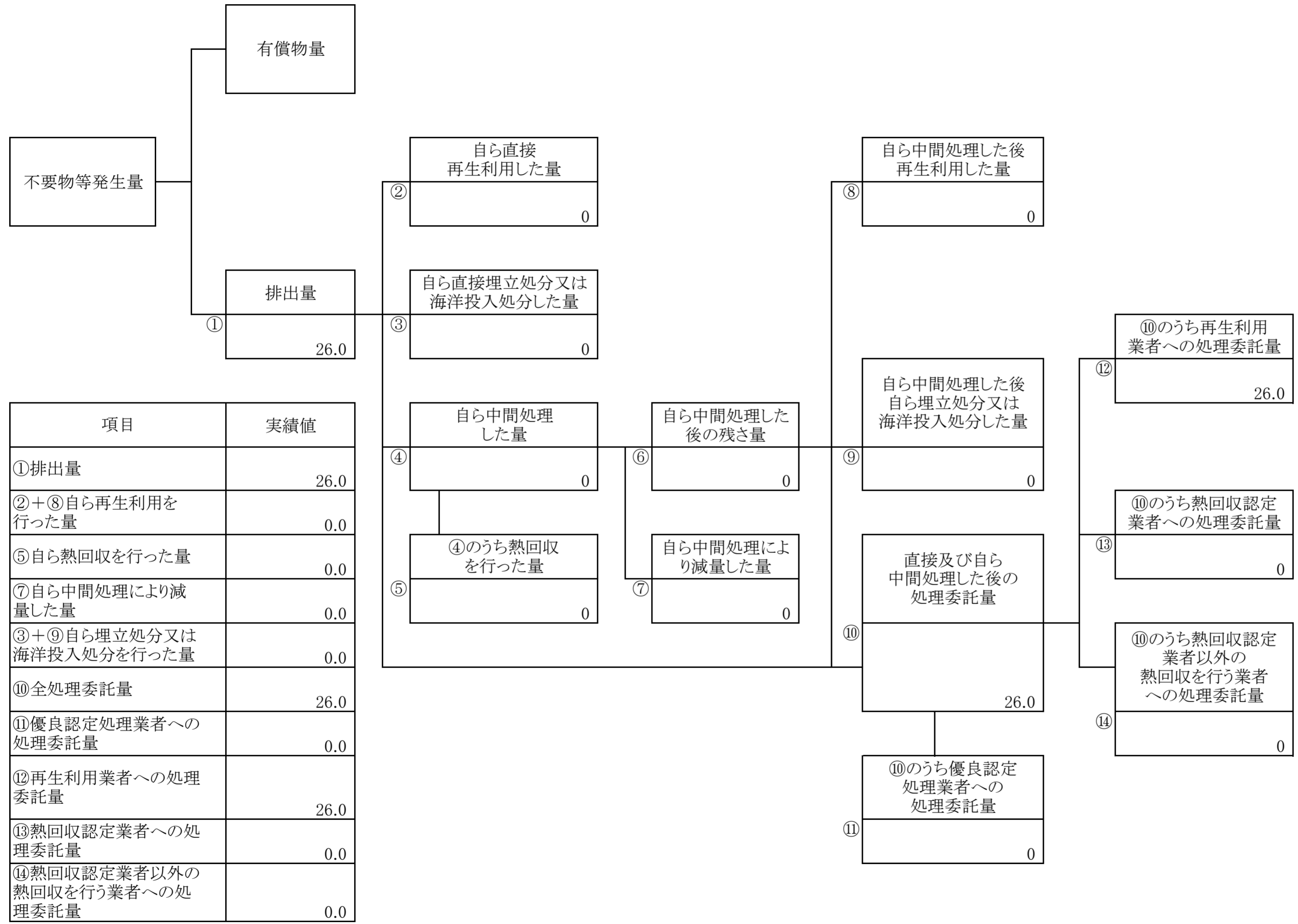
(産業廃棄物の種類: ④紙くず)



項目	実績値
①排出量	0.9
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.9
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.9
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

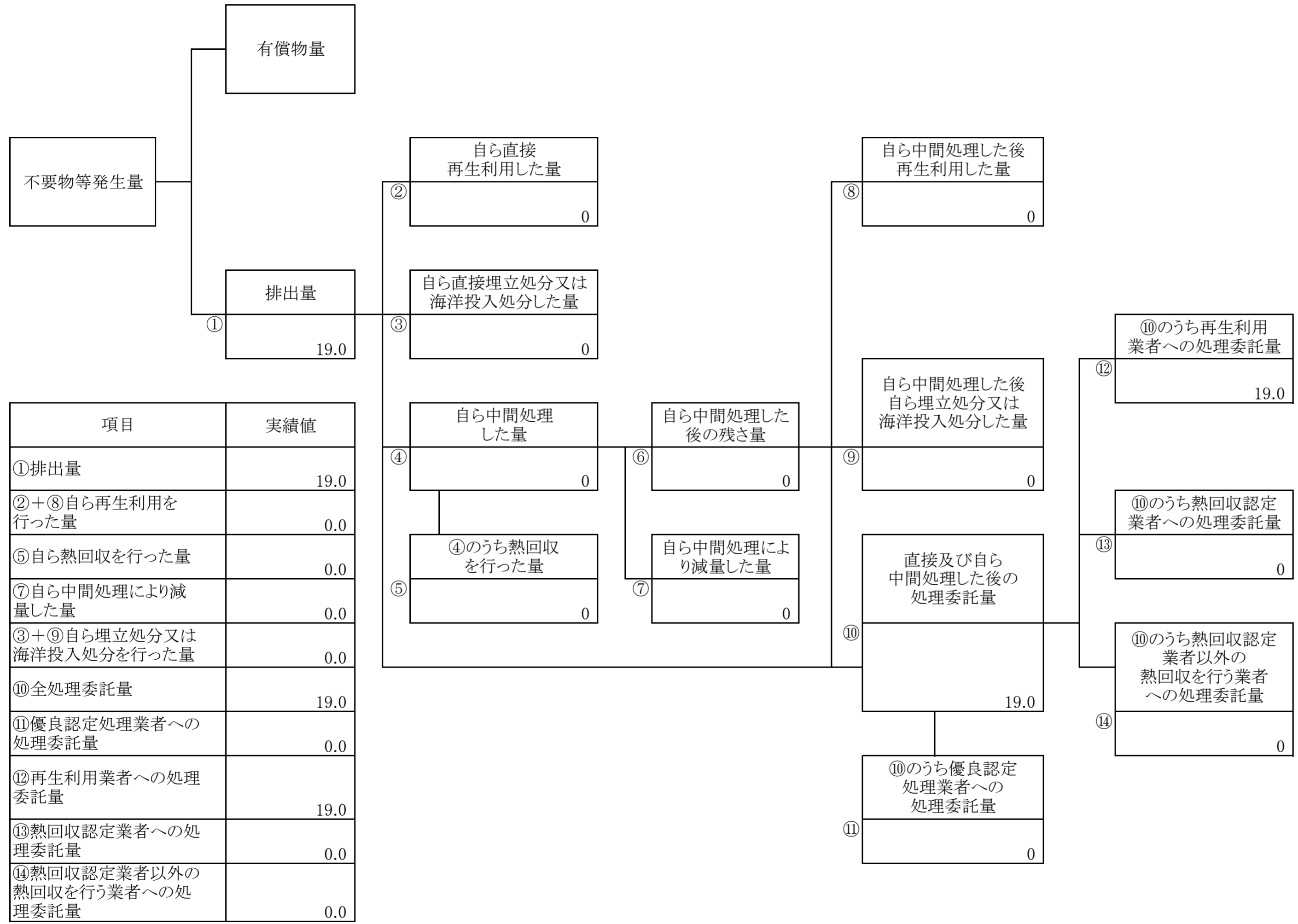
(産業廃棄物の種類: ⑤伐採材・伐根材)



項目	実績値
①排出量	26.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	26.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	26.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

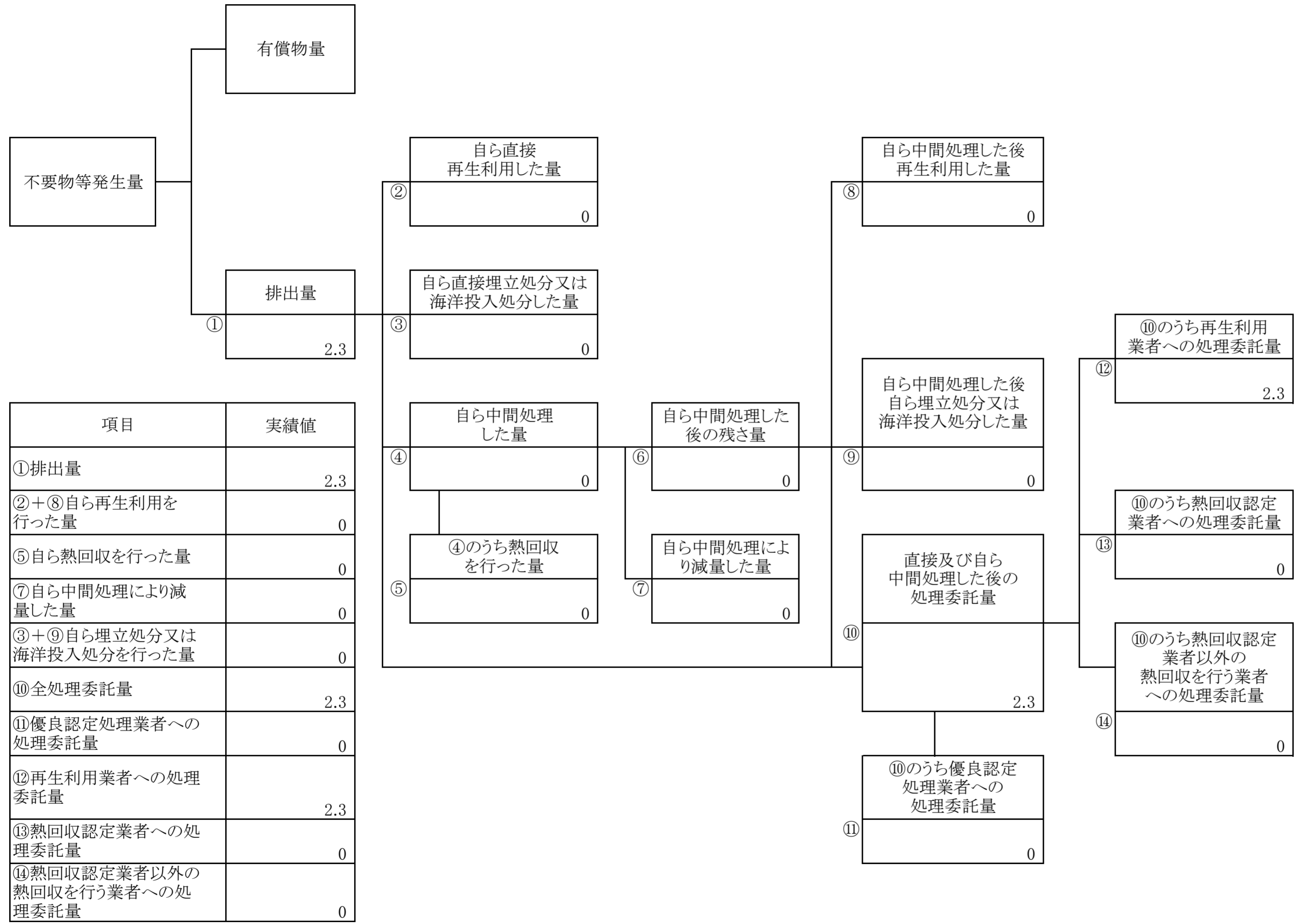
(産業廃棄物の種類: ⑥塩化ビニル製建設資材)



項目	実績値
①排出量	19.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	19.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	19.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

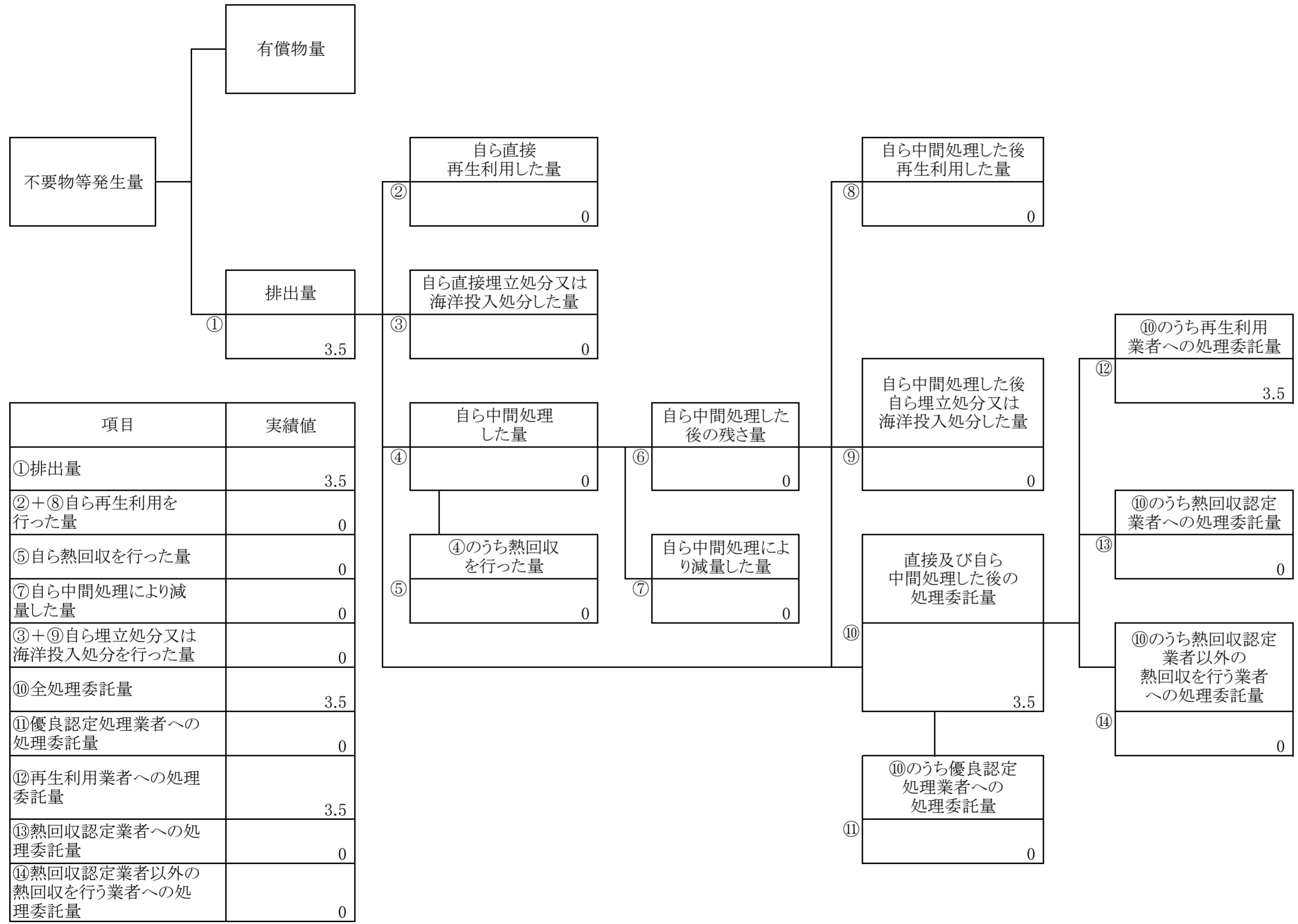
(産業廃棄物の種類: ⑦鉄くず)



項目	実績値
①排出量	2.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

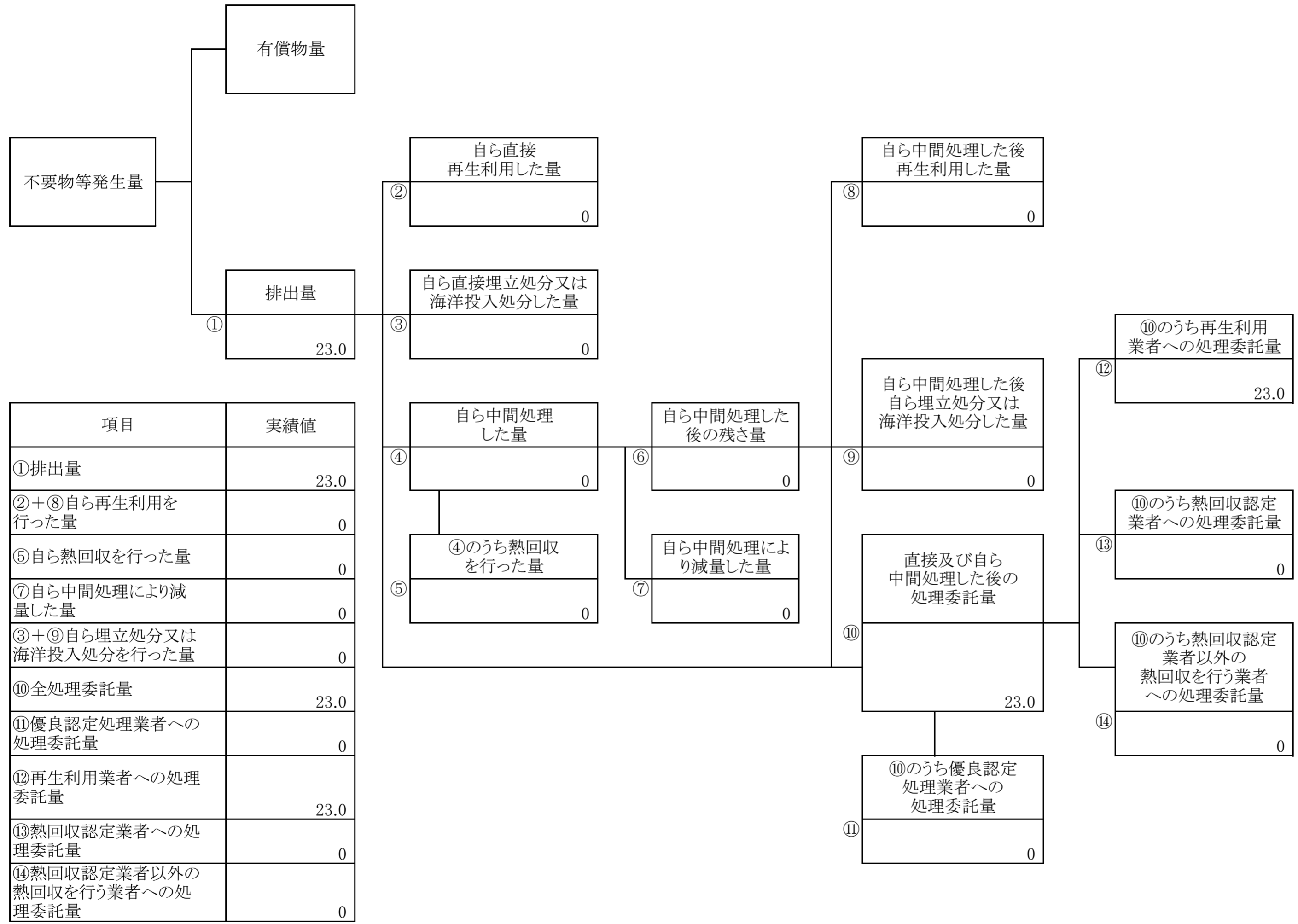
(産業廃棄物の種類: ⑧建設系混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	3.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	3.5
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

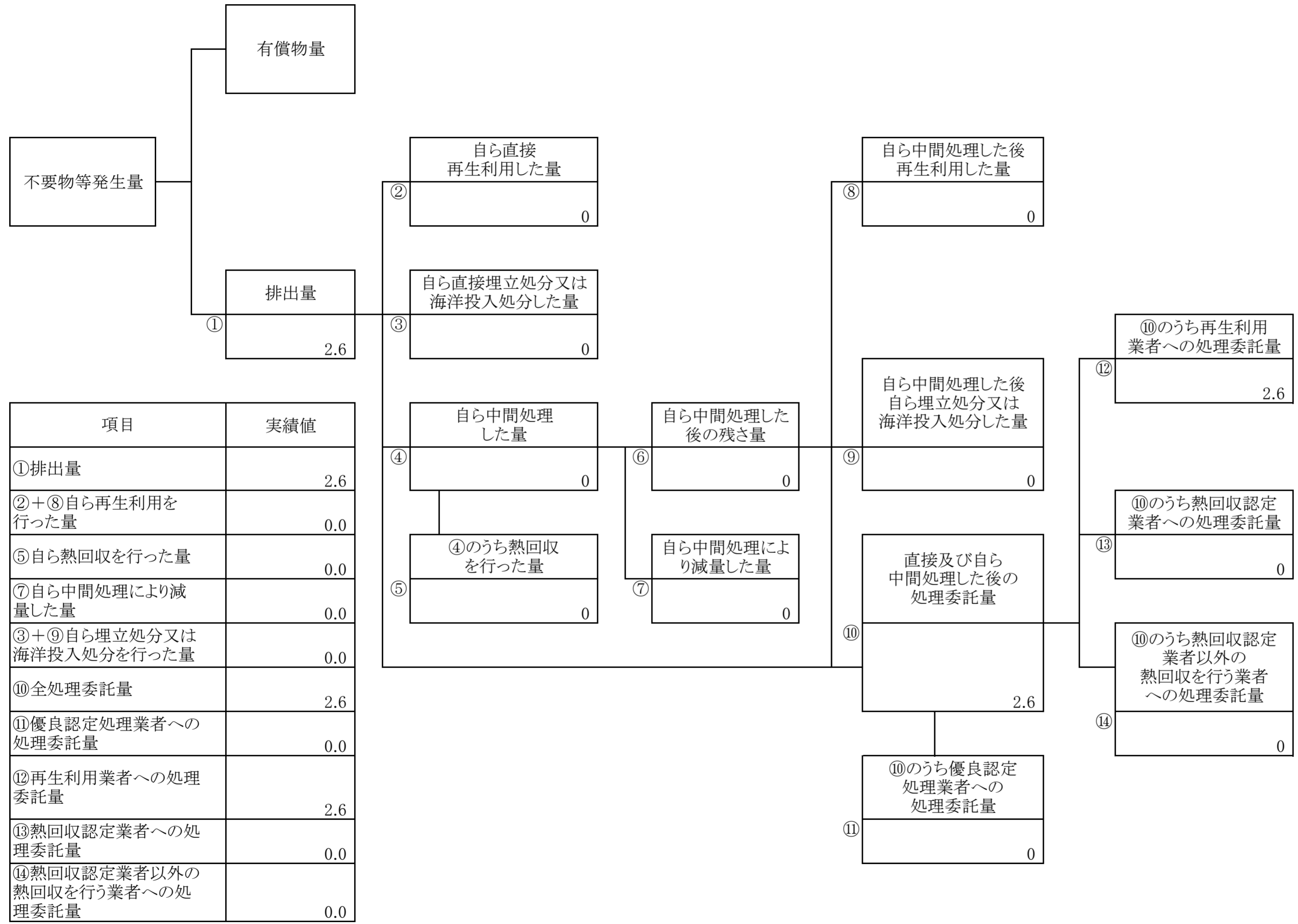
(産業廃棄物の種類: ⑨建設汚泥)



項目	実績値
①排出量	23.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	23.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	23.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

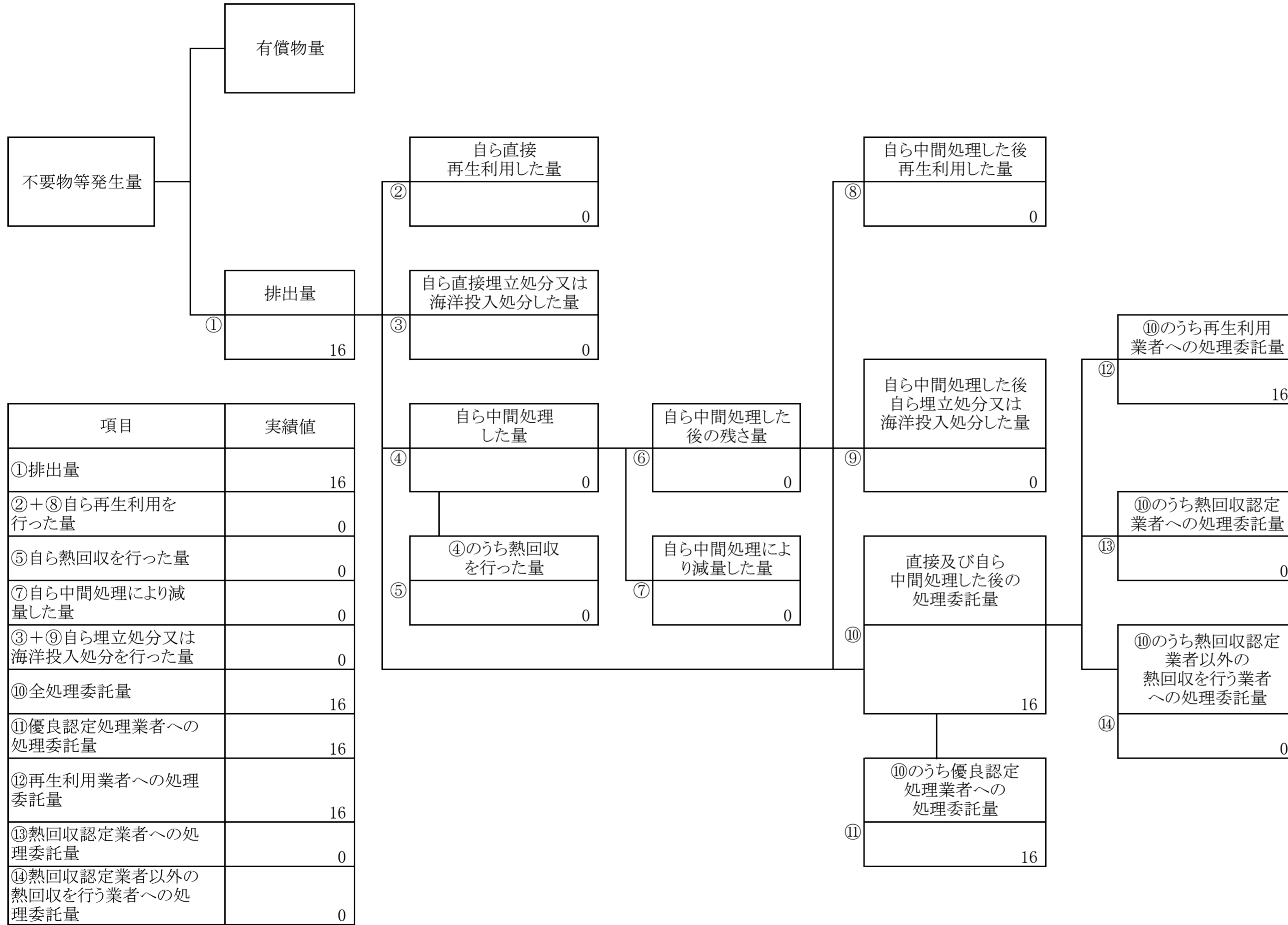
(産業廃棄物の種類: ⑩廃タイヤ)



項目	実績値
①排出量	2.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	2.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

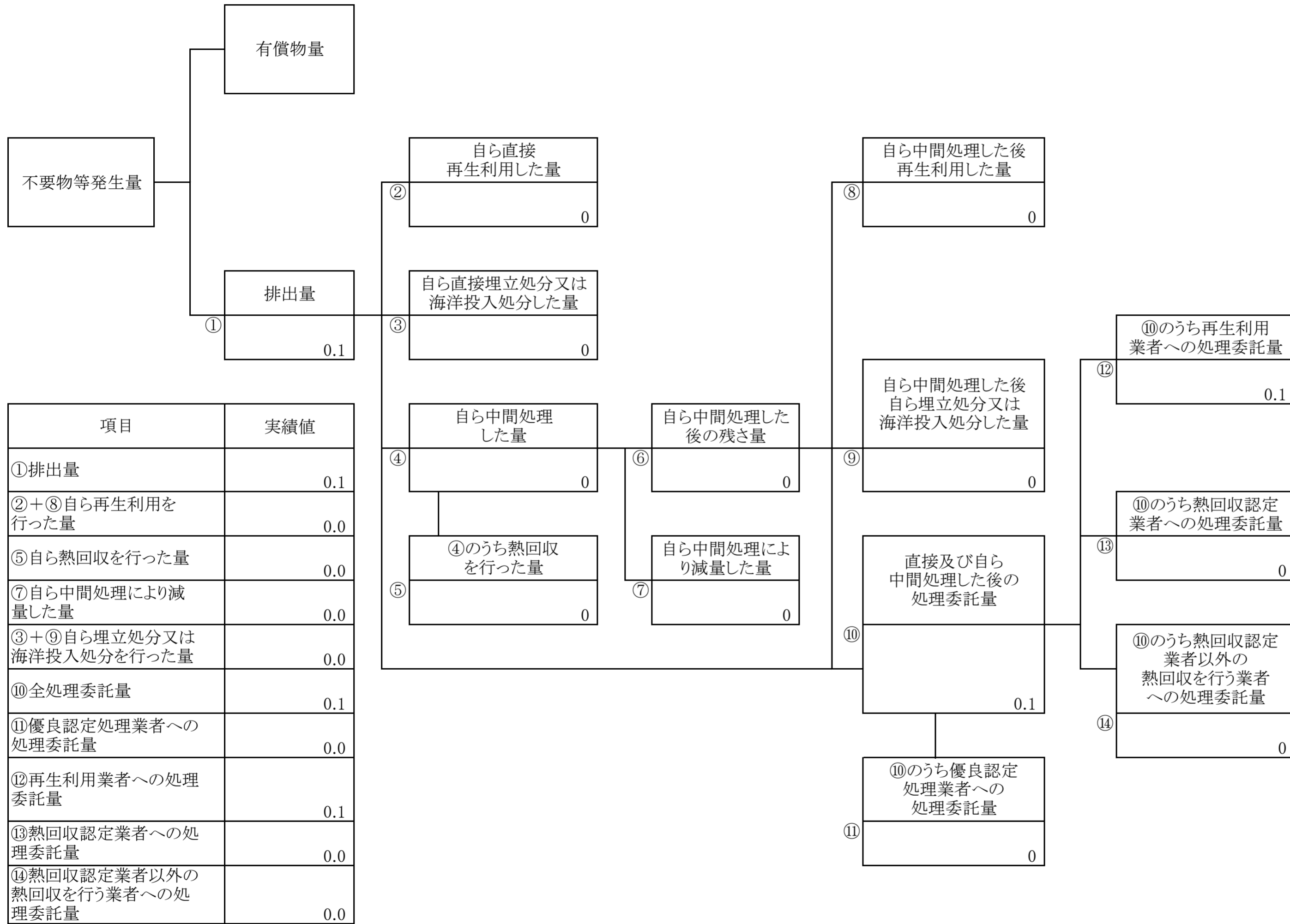
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑪建設工事の木くず)



計画の実施状況

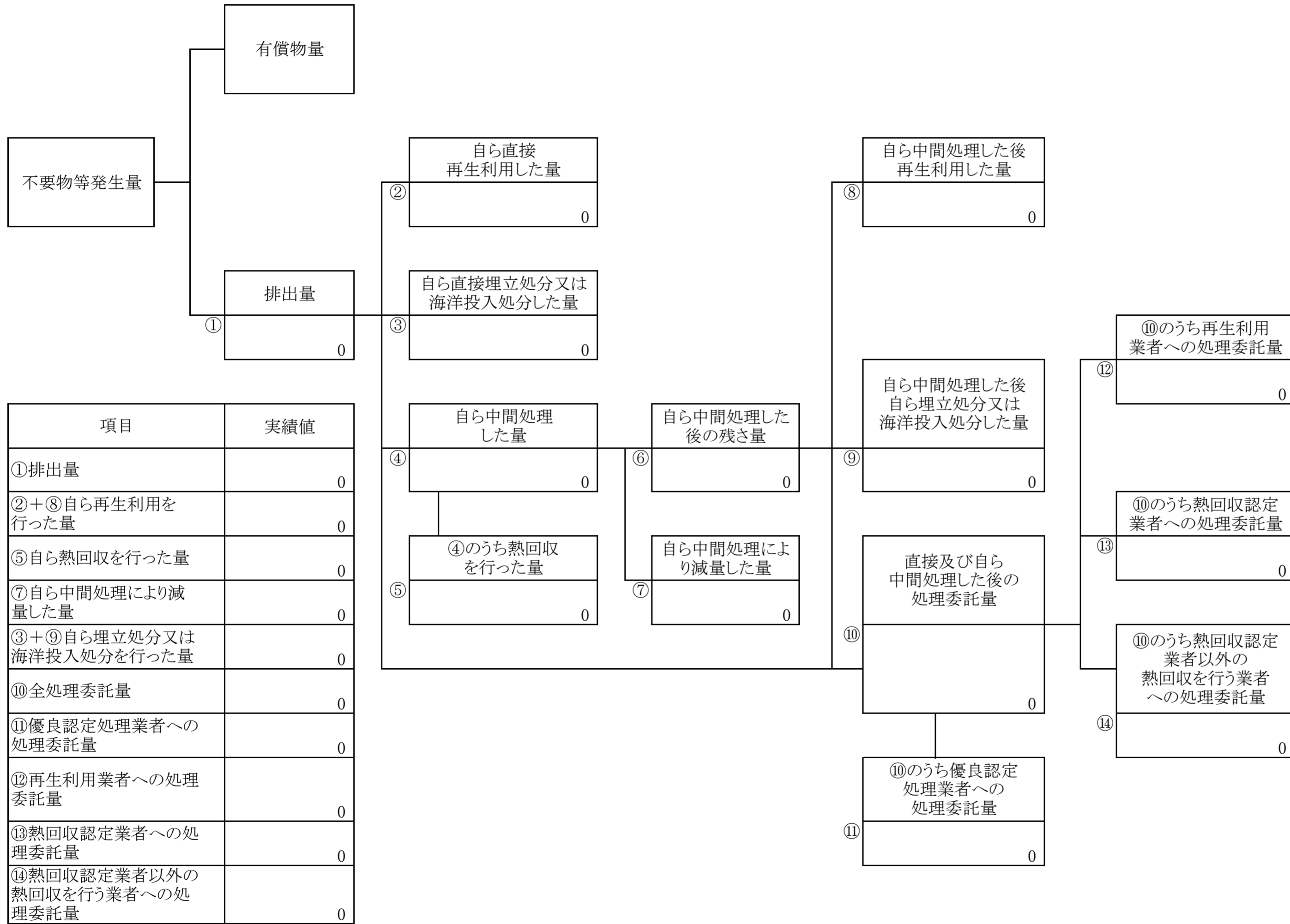
(産業廃棄物の種類: ⑫石膏ボード)



項目	実績値
①排出量	0.1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

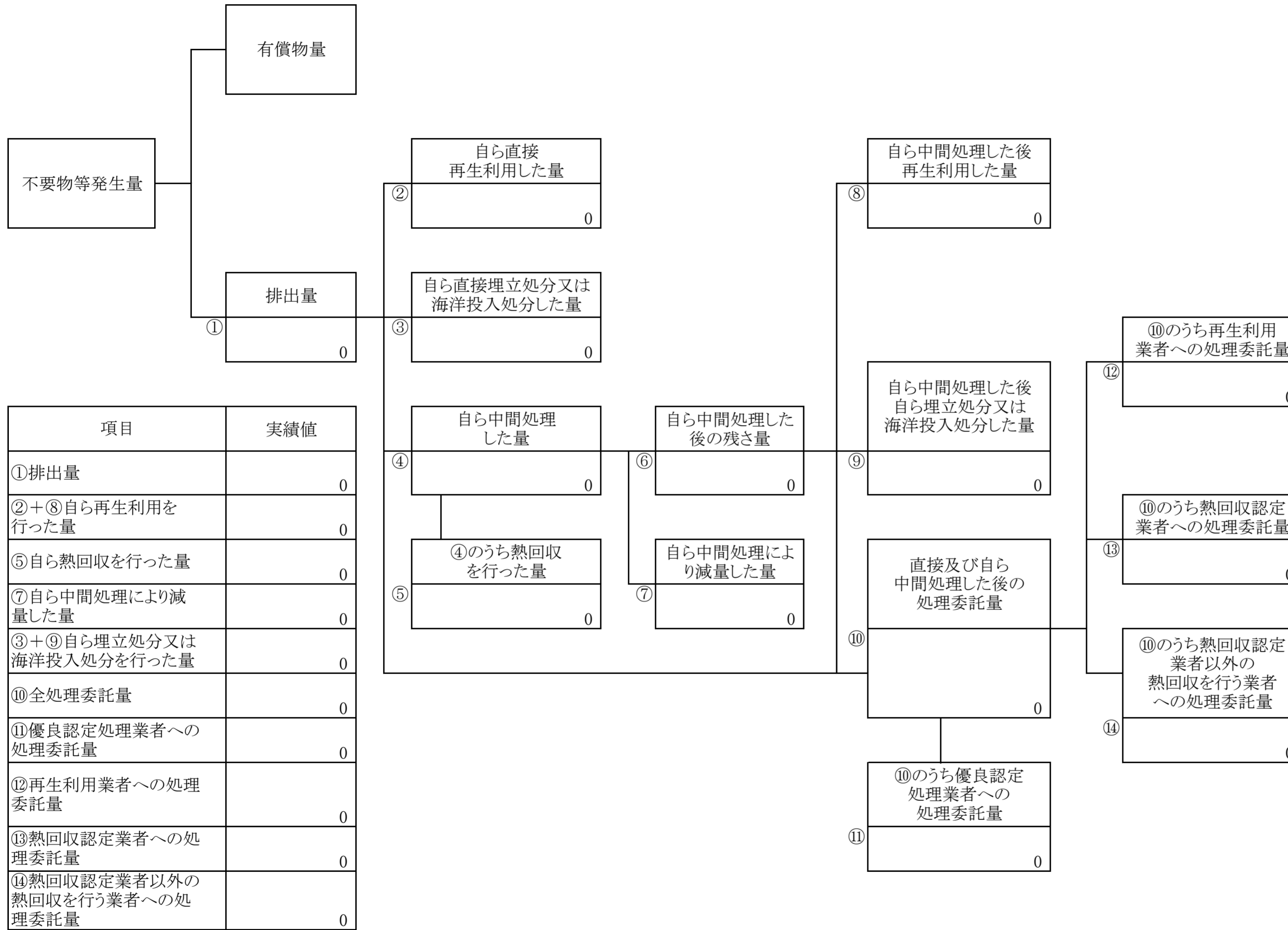
(産業廃棄物の種類: ⑬)



項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

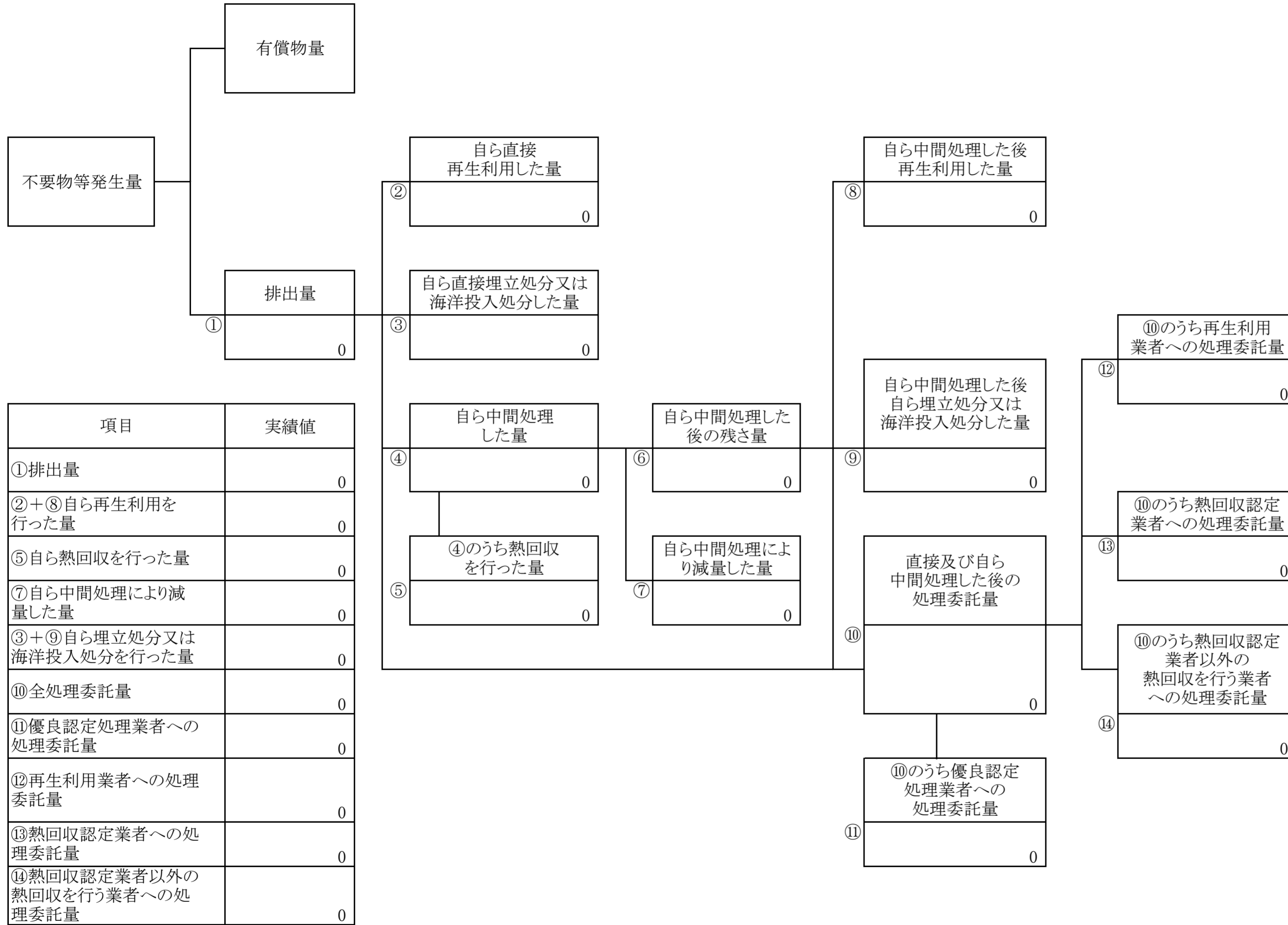
(産業廃棄物の種類: ⑭)



項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

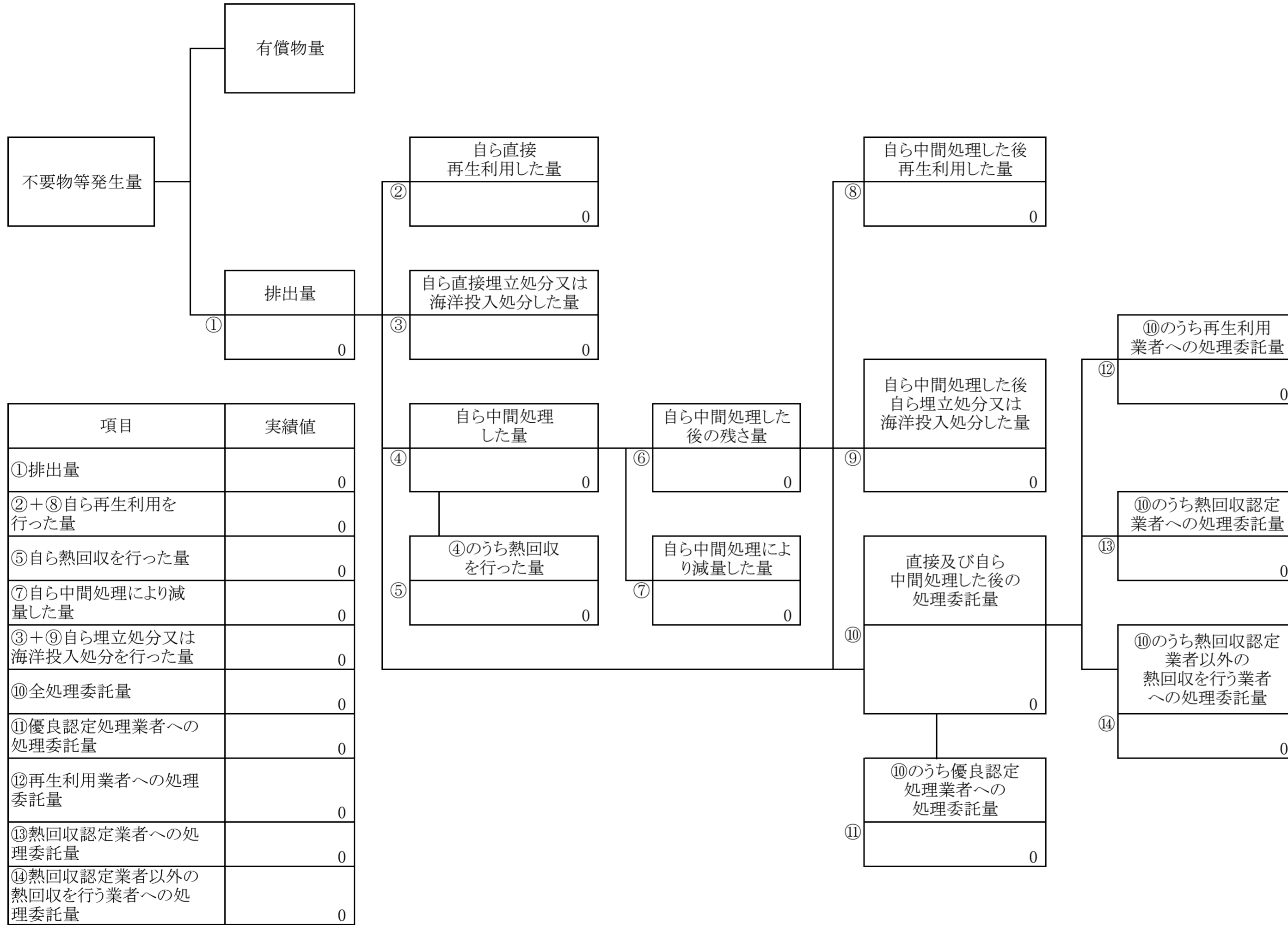
(産業廃棄物の種類: ⑮)



項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

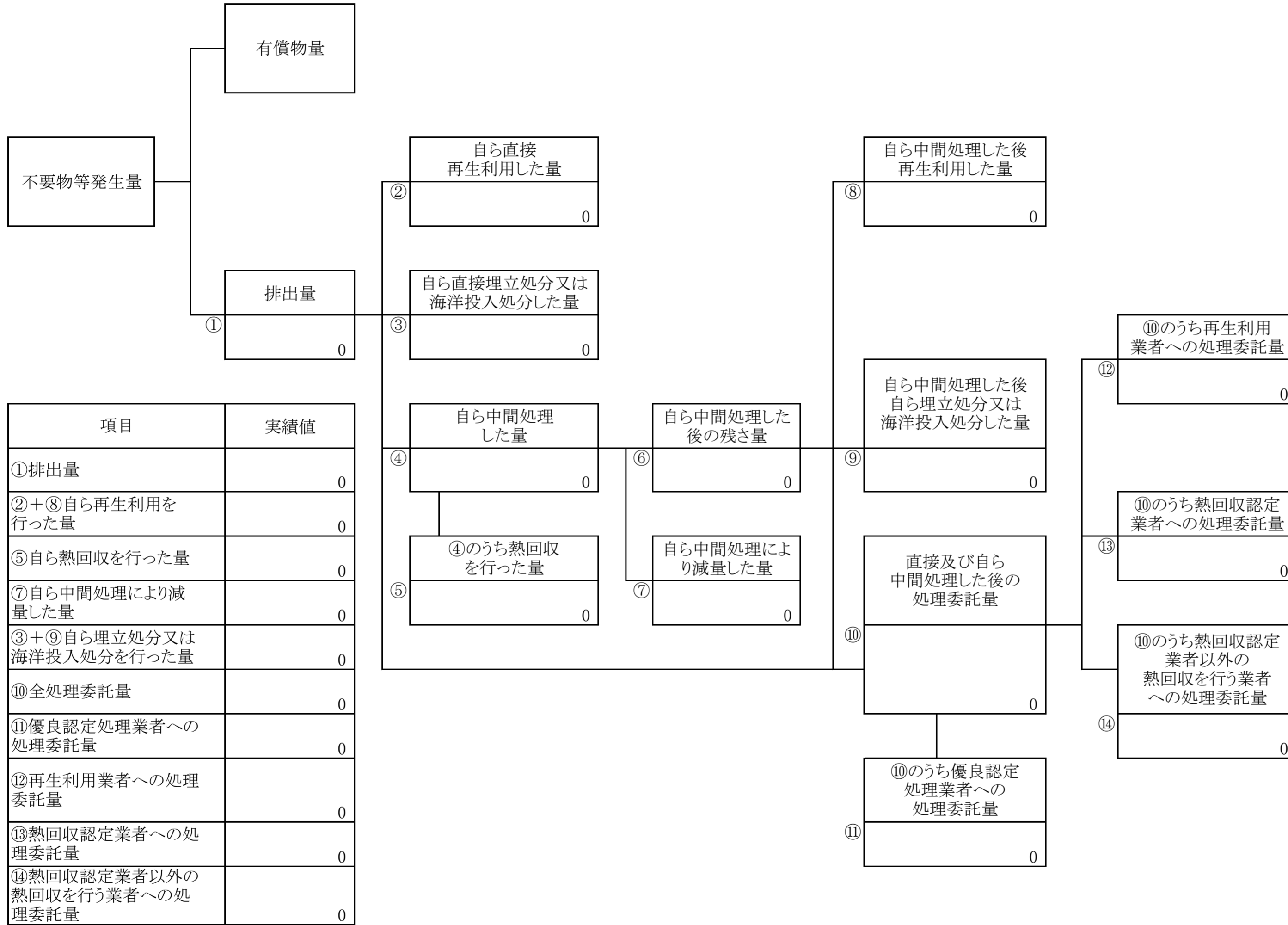
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩)



計画の実施状況

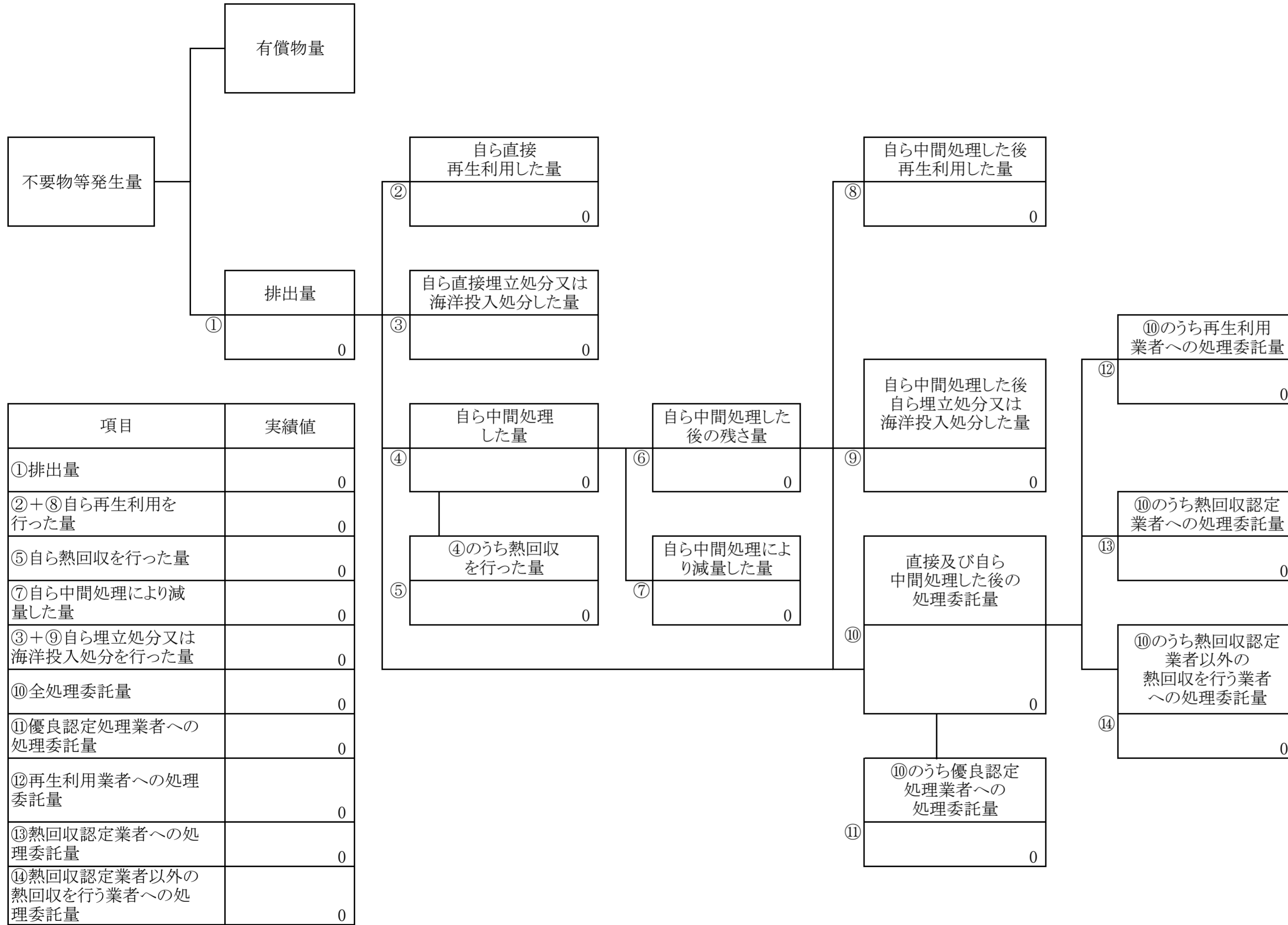
(産業廃棄物の種類: ⑰)



項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

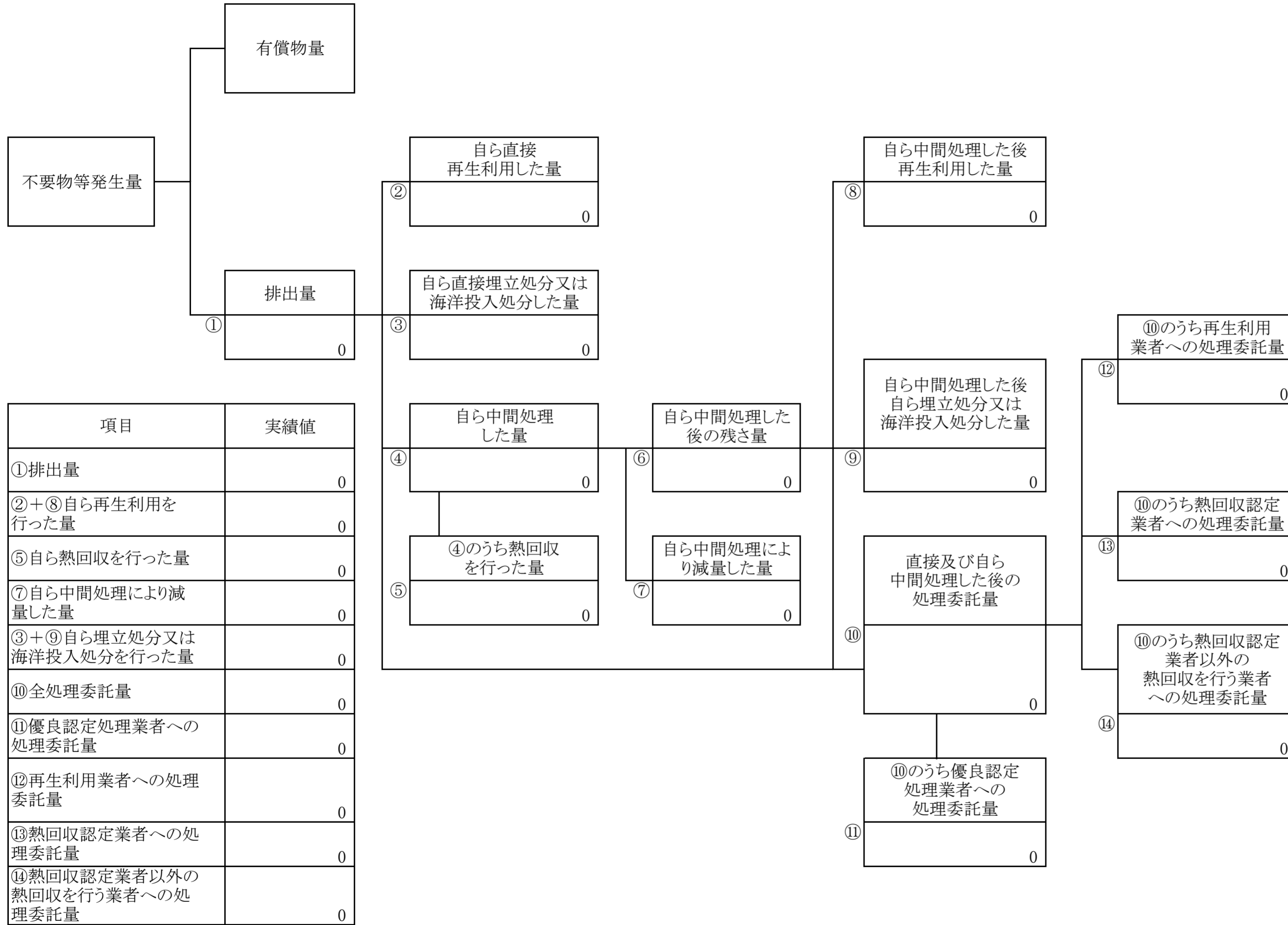
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑱)



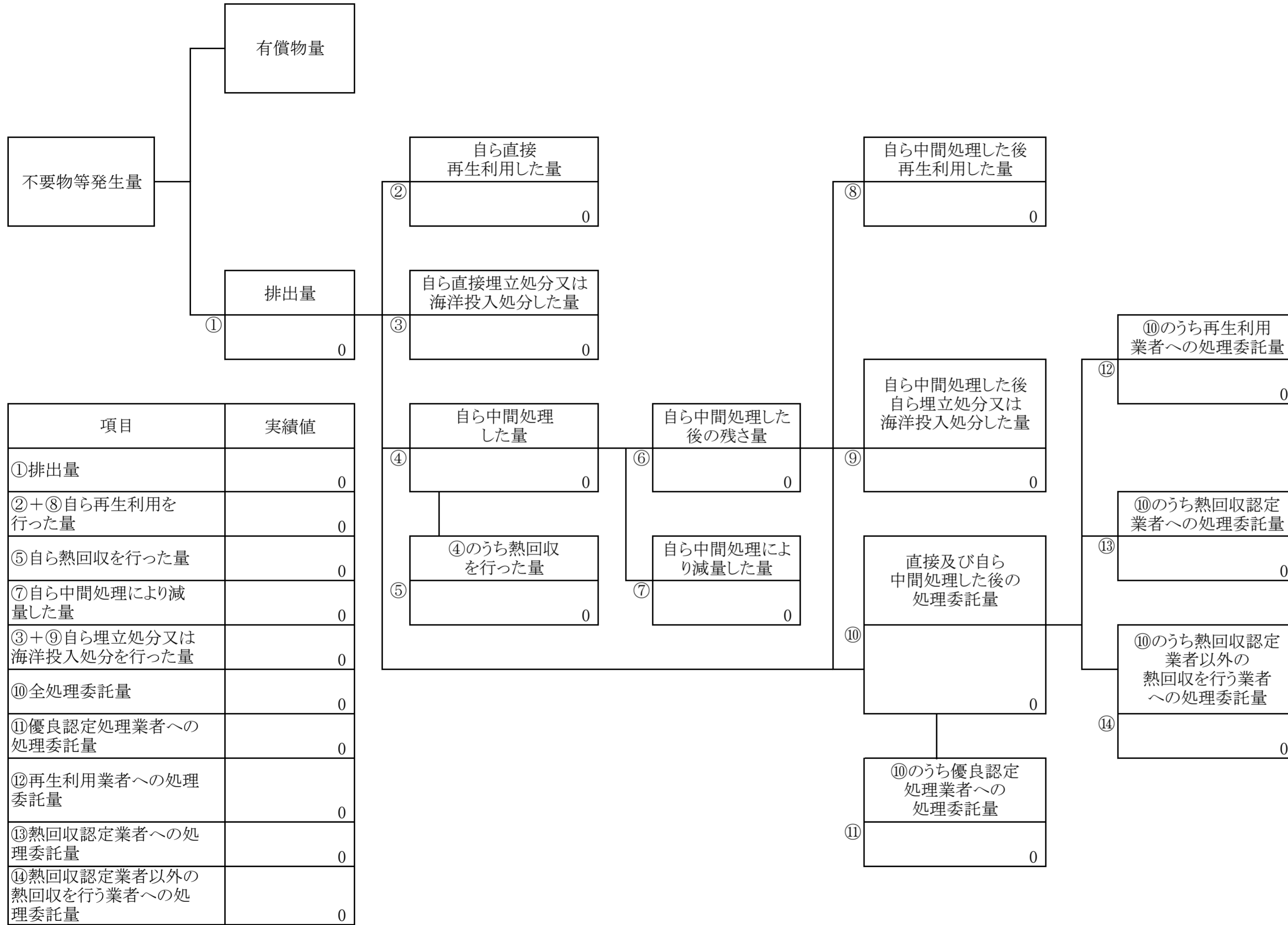
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑱)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑳)



項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。